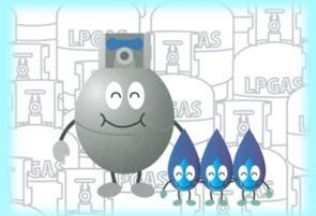


小郡製氷 LPガス ぶち情報



海外のLPガス容器って？

皆さまは「プロパンガス」と聞いて、真っ先に頭に浮かぶモノは何でしょうか？
ガスコンロ？ 湯沸器？ …いいえ大半の方々がプロパンガスのボンベを思い浮かべたことと思います。グレーのミサイルみたいな形をしたアイツです。

最近のコンロなどのガス器具はファッショナブルで、若者にも人気が高いのですが、あのボンベだけは昔から変わらずにいるのが現状です。

ところで日本以外の海外でもプロパンガスは全てあのグレーボンベなのでしょうか？
ヨーロッパを中心に利用されているプロパンガス容器を今回はご紹介いたします！

コンポジット容器

※コンポジットとは複数の素材が合成・複合していること



スカンジナビアコンポジット社製
(スウェーデン)



アムストロールアルファ社製
(ポルトガル)



ラガスコ社製
(ノルウェー)

| | |
|-----|---|
| 長 所 | 主成分がプラスチックなので軽量 (運搬時のCO2排出量も削減できる) 半透明容器で残量が分かりやすい LPガスのイメージが一変される |
| 短 所 | 50kg容器などの大型容器の実績がない 従来容器と比べ高価 |

現在の日本の法律では、コンポジット容器に対する規制自体が存在せず、従ってまだ日本では流通段階にありません。
しかし現在安全等の実証実験中なので、将来的には軒下にカラフルなボンベが並ぶことも…



ヨーロッパでは、流通する容器の大半が5～15kgと小型の容器で、ガス屋が配送するのではなく、消費者がスタンドやスーパー等にガスを買に行ってるんだよ。だから軽くて持ち運びしやすい「コンポジット容器」が必要なんだ。

先日山口県のホテルで痛ましい一酸化炭素中毒事故が発生いたしました。

様々な事故の報道の中で「ガスは危険である」かのような表現がなされていて、我々ガス業界としても、悲しみにくれている状況です。

LPガスは通常使用のうちでは、有毒ガスを発生しない、クリーンなエネルギー体です。しかし使用者や管理者の油断から、思いがけない事故に巻き込まれる可能性は他のエネルギー同様否定できません。

皆さまにおかれましても、今一度安全確認を行っていただくと同時に、少しでもご不安のある方は遠慮なく弊社に点検をお申し付けください。

〒754-0002 山口市小郡下郷849番地
小郡製氷株式会社
TEL 083(972)0249/FAX 083(972)5593
e-mail : os-gas@sky.plala.or.jp